



		全会一致で議決した議案等		結果
市長提出議案	予算	補正予算	平成25年度阿賀野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ2,004万8千円を追加し総額7億5,993万7千円とする。職員人件費110万円、広域連合納付金のうち前年度保険料精算納付金639万円、前年度事業精算による一般会計繰入金1,255万8千円を増額。	可決
			平成25年度阿賀野市介護保険特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ157万2千円を追加し総額43億6,165万1千円とする。職員人件費168万円を減額、介護給付費準備基金積立金172万5千円、支払基金交付金返還金152万7千円を増額。	可決
			平成25年度阿賀野市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ63万3千円を追加し総額29億1,342万6千円とする。職員人件費145万円を減額、消費税過年度修正申告（平成21、22年度分）による消費税156万8千円、硫化水素測定器購入費51万5千円を増額。	可決
			平成25年度阿賀野市集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ309万8千円を追加し総額3億144万2千円とする。職員人件費105万円、分田地区における排水管の道路埋設箇所の沈下による舗装修繕料204万8千円を増額。	可決
			平成25年度阿賀野市少年自然の家特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ235万円を追加し総額2,745万3千円とする。職員人件費225万円、利用者増加に伴う宿直代行賃金等10万円を増額。	可決
			平成25年度阿賀野市水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収支の収入を2,550万円増額して総額12億1,812万2千円とし、支出を1,113万6千円増額し総額11億6,206万2千円とする。放射性物質を含む浄水発生土のうち低濃度浄水発生土の県外処理にかかる委託料2,550万円を増額、企業債支払利息、納付消費税129万1千円を減額、職員人件費を増減する。資本的支出を1,405万1千円増額し総額9億2,186万3千円とする。配水管改良に係る工事請負費1,440万円を増額、職員人件費等を増減する。	可決
			平成25年度阿賀野市病院事業会計補正予算（第1号） 収益的収支の収入を323万9千円増額して総額4億9,880万2千円とし、支出を893万1千円増額し総額6億5,506万5千円とする。給与費49万1千円、政策的医療等交付金192万6千円、過年度損益修正損（平成24年度繰入金及び政策的医療等交付金の精算による一般会計への返還金等）643万9千円を増額。資本的収支の収入を74万7千円増額し総額16億4,758万4千円とする。支出を320万7千円増額し総額18億3,535万8千円とする。給与費149万4千円、平成24年度消費税及び地方消費税の確定申告による還付金の一般会計への返還金171万3千円を増額。	可決
	条例	一部改正	阿賀野市入湯税条例の一部改正について 平成25年度税制改正における「延滞金の割合の見直し等による規定の整備」に伴い改正する。	可決
			阿賀野市児童福祉審議会条例の一部改正について 「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、委員定数の上限が廃止されたことに伴い改正する。	可決
			阿賀野市子どもの医療費助成に関する条例の一部改正について 9月1日から新潟県における医療費助成制度として、3人以上の子どもがいる家庭に対して高校を卒業するまでの間、医療費助成を行うことに伴い改正する。	可決
阿賀野市デイサービスセンター設置及び管理に関する条例の一部改正について 「デイサービスセンターまごころ」を施設老朽化等により廃止する。			可決	
阿賀野市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について 平成25年度税制改正における「延滞金の割合の見直し等による規定の整備」に伴い改正する。			可決	
阿賀野市農村環境改善センター条例の一部改正について 「安田農村環境改善センター」について、指定管理者制度を導入することを目的に改正する。			可決	
阿賀野市営温泉保養センター条例の一部改正について 「宝珠温泉保養センターあかまつ荘」について、指定管理者制度を導入することを目的に改正する。			可決	
阿賀野市下水道条例の一部改正について 公共下水道の排水設備の管理について、使用者の管理義務並びに排水設備の損害への負担を明確化することを目的に改正する。			可決	
廃止	阿賀野市阿賀野川総合運動場ゴルフ練習場の設置及び管理に関する条例の廃止について 平成21年度をピークに利用者数が激減したことにより、「ゴルフ競技の普及と発展」という設置目標が達成されたものとし、当該施設を廃止する。	可決		
		阿賀野市阿賀野川総合運動場ゴルフ練習場の設置及び管理に関する条例の廃止について 平成21年度をピークに利用者数が激減したことにより、「ゴルフ競技の普及と発展」という設置目標が達成されたものとし、当該施設を廃止する。	可決	
その他	市道路線の認定について 福永自治会と停二自治会の要望による2路線、中島町の開発による2路線の計4路線を新規に認定する。	可決		
		工事請負契約の締結について（分田小学校耐震補強・大規模改造（建築本体）工事） 制限付き一般競争入札に付した上記工事について、田中・帆刈・宇尾野特定共同企業体と4億2,210万円で請負契約を締結する。	可決	
請願	「私立高等学校の学費と教育条件の公私格差是正にむけ、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する請願 「私学助成の増額・拡充を求める意見書」を関係機関に提出してほしい。	採択		
意見書	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について 地方税財源の充実確保を求める意見書を政府に提出する。	可決		
	「私立高等学校の学費と教育条件の公私格差是正にむけ、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の提出について 私学助成の増額・拡充を求める意見書を政府、国会及び新潟県知事に提出する。	可決		
	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について 「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書を政府及び国会に提出する。	可決		

		意見が分かれた議案等（各議員の賛否一覧表）																議決結果			
議案	議員	会派																議決結果			
		公明党	日本共産党			新政クラブ		阿賀野クラブ				会派の所属なし									
		村上清彦	倉島良司	宮脇雅夫	稲毛明	山田早苗	佐竹政志	江口卓王	近山修	山崎正春	浅間信一	高橋幸信	石川恒夫	中島正昭	風間輝栄	遠藤智子	雪正文	山賀清一	市川英敏	天野美三男	
		○:賛成 ×:反対																			
請願	新聞の軽減税率に関する請願 消費税増税にあたり、「複数税率の導入」「新聞への軽減税率適用」について、政府に意見書を提出してほしい。	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	討論(要旨) 反対意見: 国民の所得が減って、長期のデフレ不況のもとでの消費税増税は、新聞のみならず国民生活、経済と財政にも大きなダメージを与えることは必至である。よって、消費税増税を前提とした複数税率や軽減税率を要望するのではなく、来年4月からの消費税増税の中止を要望すべきである。 賛成意見: 新聞によって我々は計り知れない知識を得ている。欧州では税金を課していない国が多いと聞いている。活字文化を育てていく新聞の公共性の重要性というものを考えればこれ以上の増税はいかなるものか。よってこの原案に対して賛成である。																				
意見書	新聞の軽減税率に関する意見書の提出について 新聞の軽減税率に関する意見書を政府に提出する。	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(要旨)討論 反対意見: 一分野のみ限定している消費税の軽減税率を求めるのであれば、消費税増税をやめ、消費税全体の見直しを行うのが重要であると考え反対する。																				
	柏崎刈羽原発の再稼働に反対する意見書の提出について 柏崎刈羽原発の再稼働に反対する意見書を政府に提出する。	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	否決
	討論(要旨) 意見: 議案の内容があまりにもざっぱく。福島第1原発事故原因の究明等の検証がなされない中、最近では危機管理対応のずさんさが浮き彫りとなっており、原因企業である(株)東京電力の信頼性は大きく低下している。このような現状を踏まえ、意見書内容を精査の上再提案すべきである。 賛成意見: 柏崎刈羽原発は、中越沖地震でも一歩間違えば冷却に失敗、過酷事故に至る寸前だった。そもそも人類はいまだに核物質、放射能をコントロールする能力を持ち合わせていない。自分で制御する力のない者が、制御できない物質を持つことは大変危険である。																				
意見書	来年4月からの消費税増税実施の中止を求める意見書の提出について 来年4月からの消費税増税実施の中止を求める意見書を政府に提出する。	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
	(要旨)討論 反対意見: 誰もが増税で負担増は望まないところ。だけど、国の危機的財政を将来につけを負わせて良いのか。諸々の社会保障制度を崩壊させて良いのか。苦しくも負担を分かち合い、確かな国の方向を提言していくべきである。 賛成意見: 4月からの消費税増税は、消費を落ち込ませ、市民の暮らしも営業も地域経済をも破壊しかねない。与党内からも4月増税は慎重にとの声が上がっている中、市民の暮らし・営業を守る立場で意見書をあげていただきたい。																				